



2020年 1月24日

## 第1回 先端ロボティクス・チャレンジ (ARC) 書類・プレゼン審査通過チーム

※並びは応募順です。審査での順位、競技順等とは関係ありません。

No.	代表者所属	チーム構成
1	旭川工業高等専門学校	旭川工業高等専門学校
2	大阪大学	大阪大学・シンガポール大学・香港城市大学 (日本・シンガポール・香港)
3	防衛大学校	防衛大学校
4	慶応義塾大学	慶應義塾大学
5	Emesent社	Emesent社 (オーストラリア)
6	神戸大学	神戸大学・立命館大学・エアロセンス株式会社
7	千葉大学	千葉大学・国立情報学研究所・株式会社Liberaware
8	Team ArduPilot JAPAN	Team ArduPilot JAPAN
9	株式会社mmガード	株式会社mmガード 株式会社On And On・株式会社富士空撮サービス・株式会社コアライン
10	株式会社四門	株式会社四門・熊本大学・株式会社 スカイリモート
11	大阪大学チーム	大阪大学・北九州工業高等専門学校・合同会社Next Technology
12	インド工科大学	インド工科大学・ディーキン大学・テキサス大学・エディンバラ大学 (インド・オーストラリア・アメリカ・イギリス)
13	株式会社WorldLink&Company	株式会社WorldLink&Company 京都大学・徳島大学・名古屋工業大学・株式会社WorldLink Protech
14	大同大学	大同大学

### 【審査方法】

先端ロボティクス財団のコンペティション審査選考委員、理事・評議員のうち、応募チームの全メンバーと利害関係のない10名を審査員として選出。「問題設定と革新性・創造性」「社会実装性と緻密性・問題解決力」「専門性と技術力・統合力」「経済性と社会普及性」という4項目を各5点満点、合計20点(全審査員の合計200点満点)で採点した。

※競技に向け、地元福島県に本社を有するドローン関連企業イームズロボティクス株式会社にご協力いただきます。